

## チャバネゴキブリ

分類：ゴキブリ目(網翅目)チャバネゴキブリ科

学名：*Blattella germanica*

英名：German cockroach



### ■解説<sup>2) 3)</sup>

本種は、都市部を中心として全国的に分布し、世界的にも最も広く普遍的に分布する。低温に弱く、日本では無加温の場所では越冬できないため、暖房あるいは熱源のある場所で越冬する。そのため、オフィス、ビル、ホテル、飲食店、病院、または、コンクリート構造、断熱構造の建物に生息し、都市地域・市街地域で多く見られる。

### ■体長

卵：卵鞘 8×3 mm<sup>3)</sup>

幼虫：—

蛹：—

成虫：♂：12mm、♀：11mm<sup>3)</sup>

### ■産卵数

産卵数/生涯：3～7個(卵鞘)<sup>1)</sup>

産卵数/1卵鞘：40～50個<sup>1)</sup>

### ■ライフサイクル

卵：21～28日<sup>1)</sup>

幼虫：40～70日<sup>1)</sup>

蛹：—

成虫：90～150日<sup>1)</sup>

### ■発育零点(発育停止温度)

—

### 【参考文献】

1) 田中生男. 生活害虫の事典. 朝倉書店. 佐藤仁彦編. 2003, p. 136

2) 安富和男・梅谷献二. 衛生害虫と衣食住の害虫. 全国農村教育協会. 1995, p. 35

3) 緒方一喜・田中生男・安富和男. ゴキブリと駆除. 日本環境衛生センター. 1989, p. 14-22